東京都養護教諭研究会 令和7年度 学校保健(養護教諭)研修会< I 0 月 >

『子どもど真ん中』の学校安全 ~実効的な学校安全の取組~



のほっとするね緑の府中

令和7年 | 0月2 | 日(火) 府中市立府中第八中学校校長

髙 汐 康 浩

- ·全国学校安全教育研究会会長
- ・文部科学省「令和5年度防災教育の手引」作成委員
- ・日本スポーツ振興センター

「学校等の管理下の災害(令和6年版)」執筆者

- ・日本スポーツ振興センター学校等における事故防止調査研究委員
- ・警察庁良好な自転車交通秩序を実現させるための

方策に関する有識者検討会委員

- ・令和4年度全国学校保健・安全研究大会指導助言者(学校事故防止対策)
- ・日本放送協会(NHK) 「あそ防」 監修者(2020年放映)

『子どもど真ん中』とは・・・(新入生説明会、保護者会等での校長の話)

「先生は、うちの子のことを信用していないのですか?うちの子を信用しないのであれば、私も先生のことは信用しません!」

この言葉は、私が32歳のときに担任する学級の保護者の方から言われたこと です。言われたときは、とてもショックを受けたのを今でも鮮明に覚えています。 何があったのかというと、その生徒は忘れ物が大変多く、進学関係の書類をそろ えなければならない日にも書類を忘れてしまっている状況がありました。次の日 までに揃えて校長先生の職印をもらわなければいけません。学級には40人の生 徒がいるので担任としては、前日までに書類を集めて丁寧に点検しなければい けません。その生徒には、あくる日の朝の会が始まる前に職員室に持ってくるよ うに指示しました。その生徒は「はい、わかりました。今日は忘れてしまってすみ ません。」と言って下校しました。でも、私は心配だったため、夕方にその生徒の 保護者の方に電話をしました。そして、提出物が期限通りに出されなかったことと、 明日の朝の会前に提出するよう、保護者の方にご協力をいただくようお伝えしま した。電話口では、「うちの子に伝えたのに、なぜ、保護者の私にわざわざ追い打 ちをかけるのか?」とおっしゃって、続けて、先に述べた言葉が返ってきたのです。 私は、静かに「生徒のことを信用しないなんてことは一切ありません。たとえ、生 徒が間違ったとしてもそれ自体をしっかり受け止めて、信用し続けます。生徒を 信用しない教師は、今すぐにでも辞めた方がいいと思っています。」と答えました。 その保護者は「わかりました。」とおっしゃいました。ところで、ショックを受けたの はその言葉自体ではないのです。保護者の方と学校が、がっちりと手を結びあえ ないときに一番迷い戸惑ってしまうのは生徒です。日頃の私の言動が保護者の 方との信用を揺るがしているのではないかというショックなのです。その後、私は とても反省しました。

世間では、カスハラが問題になっていて、つい、この間は学校にもカスハラ防止の掲示物を貼ることになりました。私はカスハラというふうに問題をひとくりにすることを、少し心配しています。確かに理不尽、不正な要求、例えば、、(オフレコ)はカスハラとしてもいいと思いますが、カスハラにすれば学校でいえば学校関係者の方を悪者にしてしまいます。当然、生徒に影響します。生徒は悩み苦しむかもしれません。これは絶対に避けなければいけません。

本校では、保護者の方からの要望等については校内だけでなく、確実に教育委員会と情報を共有しています。ケースによっては警察等の関係機関、弁護士等の専門家と情報共有をして適正な対応を行っています。これからも家庭と学校がしっかりと手を結びあい、『子どもど真ん中』になるとの教育活動を行ってまいります。「大人ど真ん中」になると対応は困難になることは長い経験の中で強く感じています。子どもの成長のために、大人は連携、連係することが一番大事なことですね。

- 東京都府中市出身
- ・志賀高原スキー学校、八方尾根スキースクールインストラクター時代
 - ・・・・救急法講習会受講経験が生かされない多くの外傷への対応(継続研修の必要性)、頭頚部の外傷の危険性と対応、障害保険加入の重要性
- ・新潟県公立学校教諭時代

新潟市立中学校…『防災教育』との出会い すべての授業で命の安全を扱う取組 →昭和63、64年度新潟市教育研究員のときの指導主事からの影響 白根市(現新潟市)立中学校…荒れる学校(暴力・喫煙・飲酒・シンナー等)での安全第一の教育活動「生活指導は学校安全から」

- ・東京都公立学校教諭時代 大島町立中学校…火山噴火を想定した島外避難訓練 調布市立中学校…主に地域、関係機関と共に取り組む生活安全、交通安全
- ・ブエノスアイレス日本人学校教諭時代(初めての小学校学級担任) …銃撃戦や銃撃に遭遇した場合や爆発物からの避難訓練の実践 水泳指導における事故防止の取組 中学生、高学年児童の共助の取組
- ・東京都教育庁指導部指導企画課安全教育班 同人事部 指導主事・統括指導主事時代 …平成 | 8年度の最大のミッション⇒「安全教育プログラム」の初版発行
- ・東京都新宿区立中学校副校長時代…不審者侵入事件に遭遇 不審者対応訓練の改善
- ・東京都調布市立小学校・中学校、府中市立中学校校長

◎『子どもど真ん中』で考えましょう



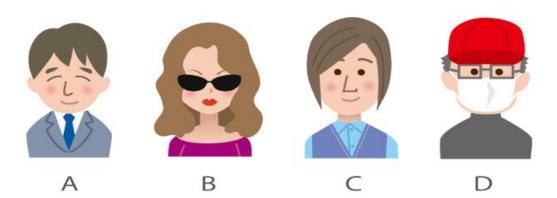
◎ 『子どもど真ん中』で考えましょう

【考えましょう】

想定通り(想定内)の危機ってありますか?

例えば・・・

★不審者侵入



★以前の勤務校で経験した事案

- ・生徒の下着を大量に盗まれた事案
- ・学校のトイレに住み着かれた事案
- ・職員室の火災
- ・生徒の死亡事故(学校管理外)
- ・ナイフを持った男が学校に侵入した事案(事例研究)

◎ 『子どもど真ん中』で考えましょう

学校の「危機管理マニュアル」等の

評価・見直しガイドライン

キーワード 常に見直し・改善する

+

★情報収集 危機管理、 危機対応 に重要!





◎『子どもど真ん中』で考えましょう 大事なこと ~ウェルビーイング~

教育とウェルビーイング

- ・不登校やいじめ、貧困など、コロナ禍や社会構造の変化を背景として子供たちの抱える困難が多様化・複雑化する中で、一人一人のウェルビーイングの確保が必要
- ・子供・若者の主体性や創造力を育み、一人一人の自己実現を目指すことで、持続可能な社会の創り手としての基盤となる資質・能力を育成
- ・地域における学びを通じて人々のつながりやかかわりを作り出し、共感的・協調的な関係性に基づく地域コミュニティの基盤を形成

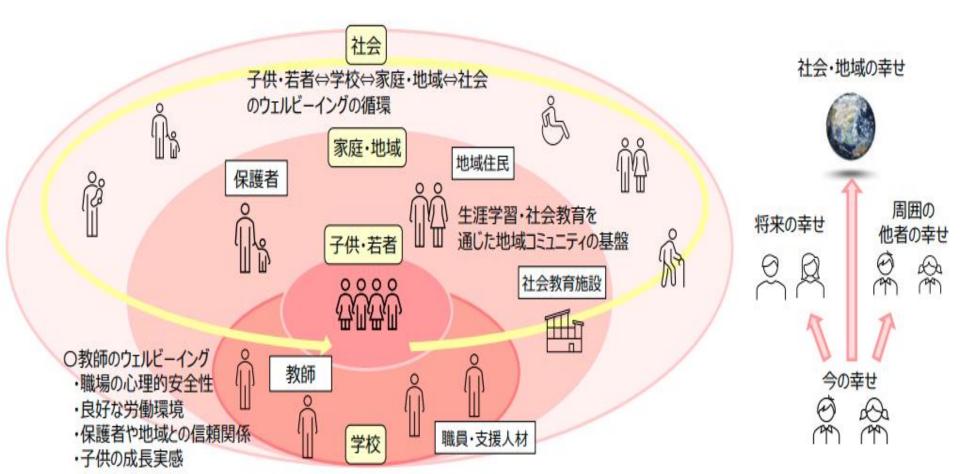


教育活動全体を通じたウェルビーイングの向上



教師のウェルビーイング、学校・地域・社会のウェルビーイング

子供たちのウェルビーイングを高めるためには教師をはじめとする学校全体のウェルビーイングが重要。また、子供たち一人一人のウェルビーイングが、家庭や地域、社会に広がっていき、その広がりが多様な個人を支え、将来にわたって世代を超えて循環していくという姿の実現が求められる。



◎ハイクオリティな活動を一生懸命に行う ×ロークオリティな活動を一生懸命に行う

EX ある学校で避難所運営訓練を行った際に 『担架』の使い方、作り方をした。ある日 の昼休みに、児童がジャングルジムから転 落して頭部を地面に強打したので、看護当 番(週番)の教員がその児童を担架に乗せ て保健室まで運んだ。

- ◎ハイクオリティな活動を一生懸命に行う ×ロークオリティな活動を一生懸命に行う
- EX ある中学校で、数学の授業中に生徒が突然を失い椅子から落ちた。教科担任はマニュアルに従い、保健委員の生徒を保健室と職員室に向かわせた。報告を受けた養護教諭は現場に行き、状況を確認し119番緊急通報が必要であることを判断した。養護教諭はマニュアルに従い管理職に報告後管理職の指示を待ってから通報した。

◎ハイクオリティな活動を一生懸命に行う ×ロークオリティな活動を一生懸命に行う

EX 『スケアード・ストレイト (恐怖の直視)教育技法』★漫然とやっていない?★京都市立勧修中学校の事故を どう捉える?

♥ 知っておくと便利♥ 「スケアード・ストレイト 漫然とやっていていいの?」



「スケアード・ストレイト(恐怖の直視)教育技法」とは、怖い思い、ヒヤッとする体験を通じて啓発効果を高める教育技法だそうだ。具体的には、スタントマンによるリアルな交通事故再現という手法を取り入れたものである。

私の親戚の子供は、府中市立中学校に通っている生徒である。その子供は、母親を交通事故で亡くしている。そのような子供にとっての「スケアード・ストレイト」はどのような意味をもってしまうのか、考えたことがあるだろうか。

都指導部で安全教育担当の指導主事をしていた頃、都立高校でのスケアード・ストレイト方式の交通安全教室に立ち会った。確かに効果的である反面、生徒たちは興奮したり、大声を上げ拍手をしたりしながら、ショータイムでも見ている感覚になっていた生徒がいたのも事実だ。その瞬間に私は、このスケアード・ストレイト方式の交通安全教室の位置付けを相当工夫しなければいけない、と感じた。

そのような矢先、以下のニュースが報道された。

【京都の中学校の交通安全教室での死亡事故に開催企業が謝罪】

「安全に留意をしてきたつもりでしたが、このような事態となったことに猛省」 2019/4/15

伊賀忍者派遣業や、交通安全スケアードストレートなどを実施しているワーサルが15日、同社のサイトで2019年4月12日(金)に京都市立勧修中学校で発生した事故に関する謝罪と報告を公開しました。

4月12日(金)に京都市立勧修中学校で開催された、交通安全教室の演目中にスタントマンが亡くなるという重大な事故が発生。この交通安全教室は、京都市自転車政策推進室より同社が受託したもので、現在、警察の捜査が行なわれているとのこと。同社も全面的に捜査協力をし、誠心誠意対応していくとしています。今回発生した事故についていは、「これまで安全に留意をしてきたつもりでしたが、このような事態となったことは誠に申し訳なく安全に関する教育、管理に至らぬ所があったと言わざるを得ず、猛省しております」としています。

同社では「このような事態となり参加された学生の方々、関係者様並びにご遺族に誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げます。亡くなられたスタントマンのご 冥福をお祈りし、ご遺族の方々に心からお詫び申し上げる次第です。またお取引 先の皆さまに対しても多大なるご迷惑、ご心配をおかけいたしておりますこと 重ねてお詫び申し上げます」と謝罪しています。

交通安全教室でスタントマンが子供の目の前で事故死 「恐怖教育」に効果ありすぎ! 2019 年 04 月 15 日 11 時 05 分

交通安全教室で痛ましい事故が起こった。12 日 (2019 年 4 月)、京都市の中学 校校庭で約 570 名の生徒や関係者が見学する中、交通事故を再現していたスタ ントマンの中村佳弘さん(34)がトラックの下に巻き込まれたのだ。中村さんは 病院に搬送されたが、頭と胸を強く打っており、死亡が確認された。

リアルな恐怖感を実感させ、効果を得る教育法を「スケアード・ストレート (scared straight)」という。「scared」は怖がる・おびえるという意味だ。 米国で子どもたちを刑務所に連れて行き、受刑者たちの生活を見せることで、罪 を犯すとどうなるかを実感させることが始まりだ。

日本では、交通事故を目の当たりに見せようと、30 年ほど前から交通教育で活用されるようになった。スタントマンによる実演は、事故に至る前の段階から見せているため、人形での再現などとは違い、「キャー!」という悲鳴が子どもたちから上がるという。教育効果が高いため最近発注が増え、10 年ほど前から交通安全教室の主流になってきている。

今回は歩行者と3トントラックの接触再現で事故が起きた。走るトラックの下にしがみつく歩行者に、運転手が気付かないという設定だが、亡くなった中村さんは演技中にバンパーから手を離し、巻き込まれてしまった。

交通指導で年間 300 件のスタントマン派遣を行っている「シャドウ・スタント・プロダクション」の柿添清代表によると、今回の事故を防ぐポイントはいくつもあったという。

まず、トラックが走り出すタイミングだ。歩行者役のスタントマンがバンパーをつかんだのをドライバーがミラーで確認してからだ。スタントマンの姿勢も重要だ。足を広げてたり、横を向いたりすると前輪タイヤに足を踏まれるので、姿勢もチェックする。そして、走り出した後もスタッフがしっかり見ていて、歩行者役の体勢が斜めになったら途中でも止める。こうした安全対策を行うことで今回の事故は確実に防げたという。

杉山愛 (元プロテニス選手) 「スケアード・ストレートという教育方法は知らなかった。昔はビデオでした」

司会の加藤浩次「子どもたちにとって、スマホを見ていたり、トラックの死角 に入ってしまったりすると危ないと認知させるには効果があります」

スケアード・ストレートは映画などと違い、やり直しがきかない緊張感の中での実演となるが、スタントマンには特に資格がなく、自治体は入札で業者を選ぶためスタントマンの質を懸念する声もある。

橋本五郎 (読売新聞特別編集委員)「僕らの頃は人形を使っていたが、それでは事故がさっぱり減らなかった。リアルな形にすると、見ただけで危険と隣り合わせなのがわかる」

阿部祐二リポーター「こういった事故でスケアード・ストレートがなくならな いかと心配されています」

スケアード・ストレイト方式の交通安全教室中に、生徒の目の前で死亡事故が 起きてしまったのだ。命の大切さを学んでいる生徒たちは、このことについてど のように思い、どのように捉えたのだろうか、とても気になる。今後行うスケア ード・ストレイト方式の交通安全教室をどのように進めたらよいのか、非常に悩 ましい。

◎『子どもど真ん中』で考えましょう

理論と実践の往還の実現など

~「新たな教師の学びの姿」の実現と、多様な専門性を有する質の高い教職員集団の形成~

令和4年12月19日 中央教育審議会

提言・要請

第1部 総論

中教審答申「令和の日本型学校教育」の構築を目指して(令和3年1月): 今後更に検討を要する事項

個別最適な学びと協働的な学びによる「令和の日本型学校教育」を実現するための、教職員の養成・採用・研修等の在り方

令和3年3月「令和の日本型学校教育」を担う教師の養成・採用・研修等の 在り方について」(諮問)

1. 令和3年答申で示された、「令和の日本型学校教育」を担う教師及び教職員集団の姿

- ・変化を前向きに受け止め、教職生涯を通じて学び続ける・子供一人一人の学びを最大限に引き出す役割を果たす・子供の主体的な学びを支援する伴走者としての能力も備えている。
- ・多様な人材の教育界内外からの確保や、教師の資質・能力の向上により、質の高い教職員集団を実現する・多様な外部人材や専門スタップ等とがチームとして力を発揮する
- 教師が創造的で魅力ある仕事であることが再認識され、教師自身も志気を高め、誇りを持って働くことができる。

2. 子供たちの多様化と社会の変化

- 「日本型学校教育」は国際的に高く評価される一方、教師の長時間勤務が課題
- 子供たちの多様化(特別支援、外国人児童生徒、特定分野に特異な才能のある児童生徒など)
- Society5.0時代の到来、高校における共通必履修科目「情報 I Jの開始
- 臨時的任用教員等が確保できない「教師不足」問題の発生

これまでの 取組

- 新学習指導要領の実施
- 小学校35人学級、高学年教科担任制
- GIGAスクール
- 学校の働き方改革

経済財政諮問会議 規制改革推進会議 の会議体からの

- 内閣府CSTI
- 教育未来創造会議

3. 教師の養成、免許、採用、研修に関する制度及び実態

教員養成学部・学科のほか中・高・特支等については 他の学科でも教職課程が開設可能

- 教職課程では、教科の専門的事項や指導法、教育の基礎的 理解などの単位の修得が必要
- 2~4週間程度の教育実習が必須。ただし、一部の単位は学 校体験活動で代替可能
- 国立教員養成大学・学部数は45、定員は11,021人、教員 就職率は66.9%

○ 採用倍率低下(大量退職や特別支援学級の急増を反映した採用増と、既

年齢構成は地域・学校種で大きく異なる。一部地域の小学校

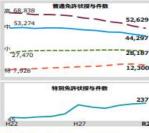
では、大量退職・採用のピークが過ぎ、既に若年層の占める割

○ 小学校の教職課程を有する私立大学は10年で3割増

(A) 国立教員養成大学・学部卒業牛の教育就職状況

免許 原則、都道府県教育委員会が授与

- 普通免許状(教職課程を経て授与)のほか、特別免許状(教科の専 門的な知識経験・技能と社会的信望・熱意と識見を有する者に授与)、臨時 免許状(普通免許状を有する者を採用できない場合に限定、有効期限3年) の3種類が存在。
- 普通免許状の授与件数は、中高で減少、小学校で横ばい、特 別支援学校で増加
- 特別免許状の授与件数は増加。一方で絶対数は少ない。学 校種では高校、教科では、英語・看護等に集中



DAN

公立の場合、研修実施者たる教育委員会が実施(小中は都道府県・政令市・中核市)

- 任命権者が、国が定める指針を参酌しつつ教員育成指標を策 定し、それに基づく体系的な教員研修計画を策定。研修実施 者は、計画に基づき研修を実施(平成28年の教特法改正によ り導入)
- 教員育成指標の策定や教員育成指標に基づく校長及び教員の 資質の向上というテーマについての協議を行うための協議会を、

 任 命権者や関係大学等を構成員として組織



受験者総数 40,636人 **库斯卒 17.484人** 受驗者総数 66,578人 4.7倍 28,209 A 55新卒 22.157人

公立学校教員採用選考試験

臨時的任用教員等が不足する「教師不足」が発生

○ 新卒受験者数は、小学校は微増、中学・高校は減少

○ 民間企業等経験者の割合は約4%

卒受験者層の減少)

合が高い

4. 今後の

改革の

方向性

「新たな教師の学びの姿」の実現

公立の場合、任命権者たる教育委員会が採用(小中は都道府県・政令市)

- 子供たちの学び(授業観・学習観)とともに教師自身の学び(研 修観)を転換し、「新たな教師の学びの姿」(個別最適な学び、協 働的な学びの充実を通じた、「主体的・対話的で深い学び」)を実現
- 穽に陥らない)

多様な専門性を有する質の高い教職員集団の形成

- 教師一人一人の専門性の向上と、多様な専門性・背景を有する 人材の取り込みにより、教職員集団の多様性を確保し、学校組 織のレジリエンス (復元カ、立ち直るカ) の向上
- 学校管理職のリーダーシップの下、心理的安全性を確保し、教職 員の多様性を配慮したマネジメントの実現
- 「学校の働き方改革」の推進

教職志望者の多様化や、教師のライフサイクルの 変化を踏まえた育成と、安定的な確保

- 多様な教職志望者へ対応するため教職課程の 柔軟性の向上
- 産休・育休取得者の増加、定年延長 ライフサイクルの変化を前向きにお

養成段階を含めた教職生活を通じた学びにおける、「理論と実践の 往環1の実現 (理論知 (学問知) と実践知などの「二項対立1の陥

https://www.mext.go.jp/content/20230320-mxt kyoikujinzai01-1412985 00004-11.pdf

◎『子どもど真ん中』で考えましょう 情報とデータの活用

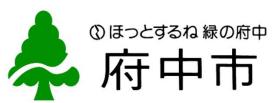
★危機管理と情報

> 平成28年度スポーツ庁委託事業 スポーツ事故防止対策推進事業 『体育的行事における事故防止事例集』から抜粋 独立行政法人日本スポーツ振興センター



◎『子どもど真ん中』で考えましょう 大事なこと「ヒヤリ・ハットの共有」

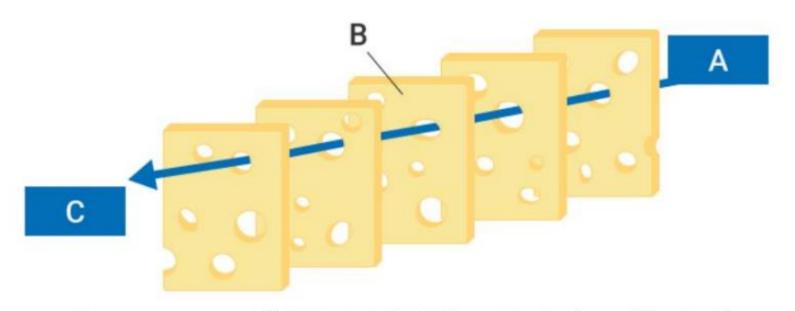




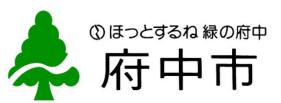
◎『子どもど真ん中』で考えましょう

「ヒューマンエラーは起きるものという前提(事故が起きることは想定内という考え)」

★スイスチーズモデル

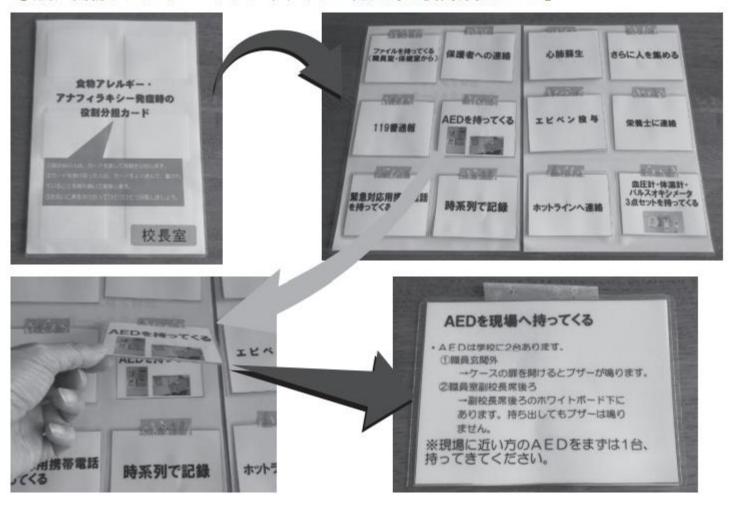


A: ヒューマンエラー B: 防御壁 (エラーを防ぐ要素) = スイスチーズ C: 事故・トラブル



◇◆スイスチーズの穴を埋める 又は「ずらす」取組事例◆◇ 『教職員の対応力向上の取組』

【(例) 食物アレルギー・アナフィラキシー発症時の役割分担カード】



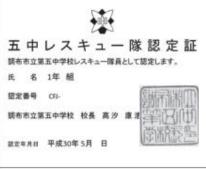
◇◆スイスチーズの穴を埋める 又は「ずらす」取組事例◆◇ 『生徒の対応力向上の取組』

★生徒レスキュー隊

(目的)

- ・体育的行事等における事故や怪我などの危険を予測し回避させる活動ができる。
- 事故や怪我等の発生時に初期対応(ファーストエイド)を行える。

	講習内容
講習1	①体育大会における危険予知ができる(競技・学年種目) ②予測されるケガや事故の初期対応ができる (腫れ・変形・出血状態・意識障害の判断の必要性の見極めができる) ③AEDを現場に持ってくることができる)
講習2	①必要な救急用品を挙げることができる ②RICE・FIRE の方法を理解している ③職員室の先生や付近の大人に傷病者の状態を伝えることができる
講習3	①教急用品を使ったファーストエイドができる(シミュレーション) ②ケガによって異なる医療機関の診療科目の予測ができる ③クラスの生徒に、ケガや事故の防止についての説明ができる









◇◆スイスチーズの穴を埋める 又は「ずらす」取組事例◆◇ 『生徒の対応力向上の取組』

★部活動ファーストエイドリーダー

(目的)

・部活動中の怪我や体調不良等に対する初期対応を行うことができる。

項目	講習内容
1	① 所属している部活動における危険予測ができる。
	② 予測される怪我や事故の初期対応ができる。
	(腫れ・変形・出血状態・意識障害の判断の必要性の見極めができる)
2	① 所属している部活動で必要な救急用品を挙げることができる。
	② RICE・FIRE の方法を理解している。
	③ 顧問の先生や付近の大人に傷病者の状態を伝えることができる。
3	 か急用品を使ったファーストエイドができる。
	② 怪我によって異なる医療機関の診療科目の予測ができる。
	③ 所属している部活動の部員に、怪我や事故の防止についての説明が
	できる。



◇◆スイスチーズの穴を埋める 又は「ずらす」取組事例◆◇

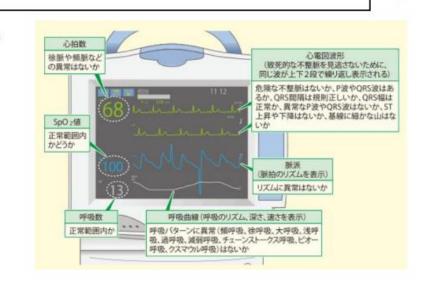
・心臓疾患のある生徒の事例

♥ 知っておくと便利♥ 「サチュレーション(SpOz) 経皮的動脈血酸素飽和度」

心臓疾患、喘息、肺炎などの場合、 病院では多くの患者がベッドサイド モニターで患者のバイタルサインを 継続的に監視して、いざというとき に迅速に対応できるようにしていま す。(右図)

★サチュレーションとは・・・

さて、まずは、サチュレーション (SpO₂)について理解しましょう。サ

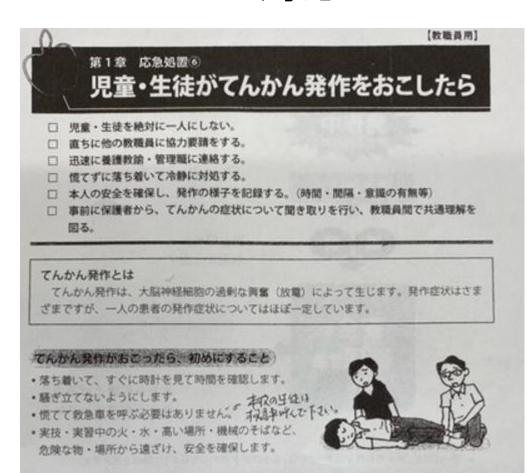


チュレーションとは体内のヘモグロビンと結合した酸素量の割合のことで、学校などでは パルスキシメーター(下図)を使い、皮膚を通して光の吸収度で測定します。保健室などで

使っているようすを見たことがあると思います。場合によっては、直接動脈血から測定することもあります。こちろを SaO2 といい、SpO2 とほぼ同じ値となります。

◇◆スイスチーズの穴を埋める 又は「ずらす」取組事例◆◇

• てんかんの対応





何をどのように育てるのか』

『学習指導要領 総則』の キーワードは?

何をどのように育てるのか』

『学習指導要領 総則』のキーワードは?

「各教科等において身に付けた知識及び技能を活用 したり、思考力、判断力、表現力等や学びに向かう力、 人間性等を発揮させたりして、学習の対象となる物事 を捉え思考することにより、各教科等の特質に応じた 物事を捉える視点や考え方が鍛えられていくことに留 意し、児童が各教科等の特質に応じた見方・考え方を 働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解 したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見 いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造し たりすることに向かう過程を重視した学習の充実を図 ること」

何をどのように育てるのか』

『学習指導要領 総則』のキーワードは?

「各教科等において身に付けた知識及び技能を活用 したり、思考力、判断力、表現力等や学びに向かう力、 人間性等を発揮させたりして、学習の対象となる物事を 捉え思考することにより、各教科等の特質に応じた物事 を捉える視点や考え方が鍛えられていくことに留意し、 児童が各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせな がら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情 報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決 策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに 向かう過程を重視した学習の充実を図ること」

何をどのように育てるのか』

★各教科等において身に付けた知識及び技能の
活用

★思考力、判断力、表現力等の<u>発揮</u>

★学びに向かうカ、人間性等の<u>発揮</u>

何をどのように育てるのか』

例えば、いわゆる「ながら運転」などの具体的場面の危険性を指導する際に、既習の算数・数学や、理科等の知識を活用するなど、教科の学習による見方・考え方が実際の場面で十分に働くよう、その危険性の理由まで学習を深めることができる指導の工夫を行ってみました。

右の図をご覧ください。生徒には、「ながら運転」をすることは、 目隠しをして21mの距離を運転していることと同じであることを 理解させました。また、「ながら運転」で交通事故を起こした加 害者が、「突然、人が現れてぶつかってしまった。」と証言してい ることを紹介し、その危険性を考えさせました。このような個別 の具体的場面を提示する指導は効果的であり、その後の様々な 校内外の事故の減少につながりました。

私自身が安全教育を行う際に一貫して考えていることは、安全教育における「個別最適化」の実現です。生徒指導の側面から言えば、生徒の自己指導能力(※)を育てることに重きを置いたということです。生徒が、危険な場面や他者などの安全を守らなければならない個別の場面に遭遇したとき、それまでの学習を活かし、主体的に考え最適な行動ができるなど、自己指導能力が育つ安全教育を行っていくことが大切なのです。

※自己指導能力については生徒指導提要をご確認ください。

時速15kmの早さ で5秒間スマホを 見ながら運転する と何メートル進む か?



速さ:時速15km(秒速4.2m)

時間:5秒間

距離=速さ×時間

進む距離は、4.2×5=21

★21メートルも進む!!

♥知っておくと便利♥ 「非常通報体制「学校110番」について確認!!」



まずは『学校110番』とは何なのか、確認をしよう!

(特に初任者の皆さんはしっかりと確認をしましょう)

学校 110 番とは 平成 13 年 6 月に大阪府の大阪教育大学附属池田小学校で発生した児童 殺傷事件をきっかけに設置されたシステムであることを確認しましょう。

犯人である、宅間 守(平成16年に死刑執行)が校内に侵入し、同校の児童、いずれも 1 年生・2 年生、8 人を出刃包丁(刃体の長さ 15.8 cm)で殺害し、15 人(児童 13 人およ び教職員2人)を負傷させた事件であり、日本の犯罪史上稀に見る無差別大量殺人事件で 社会に大きな衝撃を与えた事件です。

この事件後に、東京都は都内の学校や幼稚園、保育園に学校110番非常通報システムを 導入しました。このシステムは非常ボタンを押すと警視庁通信司令室に自動的に通報さ れ、警察官が駆けつけるシステムです。

さて、府中八中の学校110番非常通報ボタンはどこにある?

(初任者の皆さんと新任者の皆さんは必ず確認!)

★まずは、下の写真で設置場所を確認しましょう!



どんなときに学校110番非常通報ボタンを押すのか?

生徒、教職員の生命が脅かされる恐れのある事態が発生した場合には、その情報を キャッチした教職員が学校110番のボタンを躊躇せずにできるだけ早い段階で押し ます!この場合は、管理職への報告は必要ありません。あわせて、火災用の非常ベル を押して緊急事態を知らせたり、大声で緊急事態を大勢の人に知らせたりします。学 校によっては暗号放送、例えば「校長先生、荷物が届いています」などを決めている ところもあるようですが、そんなことをしている場合ではありません!

(以下の記事参照)

すぐに一一

番通報を行うとともに、

いわゆる暗号放送を行わずに校内の生徒、

指示

C校では不審者侵入時の訓練の見直ユアル作成時には十分留意し、実効

実効的なも

る必要が

C校では、

以前

私が副校長として勤務

たD枝で発生した不審者侵入事件での対応を基に、

その削練の内容の見直しを行ってきた。

した事業は次の通りである

学校部外者で

ある男がD校の来校考玄関受付に来た。

その男は対応した警備

á

と言った。

その情報を警備員

安全管理で注意しなけ

ればならないのは、

マニュアルを作成す

全ての教職員が、日頃から組織的れば学校の安心・安全が確保でき

赤事故等の危機事象への対応、

校区内の学校等で事故が組きた場合の対応等詳細な内容に

の対応、

交通事故への対応、

台風・雷等気象災害への対応、

地震・

津疲への対応(

不審者侵入への対応、

华

校時の緊急事態(不

危険な箇所や場面を拍出・分析・管理 るわけではないことを知っておくことである。

の対応手順や

休制に

あらかじめ十分世間しているというというないの中で改善を重ねていくこと、よりてクルの中で改善を重ねていくこと 学校環境や学校生活、通学路等の点検を通して

安全管理に取り組む体制を

整備十

学校安全の問題点 一般宵に.

|未来志向の学校経営~学びを支える環境づく

人材育成~第六章

(高沙康浩

著)_

から抜粋

115

学校安全についてPDCAサイクルを機能させてい

の危機事業に対して 後の危機管理などから構成され、 \mathbf{D} ルを作成し 充実している。 の内容 弊に

は、事前の危機管理、

個別の危機管理については、

いては、事故等発生、個別の危機管理、

時の対応の基本、様々な事故への対応

造の内容等についてマニュアルを出して確認できる状況でもない。伝え、それぞれがそれぞれのできる限りの安全行動を起こすことで が校地内にいる状況で 放送(「校長先生、用務員室に荷物が届いて D投では、 れた人物は発生しなかった。副校長の案早い通報や直接的な避難行動指示などの対応が功 まず行わなければならないのは、 マニュア にも生徒に危害を加え 全教職員、 を行 不審者侵入時には 生徒に事実をできるだけ早 本事案の場合、 全教職員、 副校長が 生徒に周 幸い危害を加 悠長に暗号 いわゆる暗号 犂

114

学校110番非常通報ボタンを押すとどうなるのか?

学校110番非常通報ボタンの下方に「マニュアル(都教育委員会作成)」がありま すので、必ず内容を確認してください。そこに、運用の詳細が分かりやすく示されてい ます。

簡単に言うと。ボタンを押すと、警視庁通信指令本部に、「府中八中で生命がを脅か される恐れのある事態」が発生していることが伝わります。その後、直ちに多数の警察 官に出動命令が出され、学校に次々警察官が到着します。

その際、職員室の学校110番の横の専用電話に折り返しの電話がかかりますので事 件の概要を伝えます。応答できないような状況である場合には、受話器を上げたままに しなければいけません。

◎我々教職員の努力で

防ぐことができない事故事例もある

【令和4年6月7日に発生した府中二中の修学旅行中の交通事故】

《保護者宛緊急メール文第 | 案》

修学旅行 | 日目の行程途中(正午過ぎ)、新大阪駅から法隆寺に奈良交通の観光バスで自動車専用道路(阪神高速 | 3号東大阪線)を移動していたところ、F組の生徒が乗車している6号車のバスと自家用車とが接触するという事故がありました。この事故による衝撃等はありませんでした。警察による現場検証が行われたため、予定の時間から35分遅れて法隆寺に到着しております。法隆寺で校長、学級担任、看護師が生徒の健康状態を確認し、生徒からの体調の不調等の訴えは現段階ではありませんでした。そのため、予定どおり今後の奈良公園での活動を行う判断をいたしました。引き続き、生徒の健康状態を注意深く観察し、不調等が確認された場合は、医療機関での対応を行います。今後、お子様との直接の連絡を希望される場合は、次の電話番号にお掛けください。

070××または090××

なお、法隆寺からは別のバスを手配して、代替バスで移動しております。保護者の皆様には、ご心配をお掛けし心からお詫び申し上げます。後日、改めまして奈良 交通等旅行会社から説明等がある予定です。

> 府中市立府中第二中学校 校長 高汐 康浩

◎我々教職員の努力で

防ぐことができない事故事例もある

【令和4年6月7日に発生した府中二中の修学旅行中の交通事故】 《保護者宛緊急メール文第2案》

070××または090××

なお、法隆寺からは別のバスを手配して、代替バスで移動しております。保護者の皆様には、ご心配をお掛けし心からお詫び申し上げます。後日、改めまして奈良 交通等旅行会社から説明等がある予定です。

> 府中市立府中第二中学校 校長 高汐 康浩

◎我々教職員の努力で

防ぐことができない事故事例もある

【令和4年6月7日に発生した府中二中の修学旅行中の交通事故】 《保護者宛緊急メール文最終案》

修学旅行 | 日目の行程途中(正午過ぎ)、新大阪駅から法隆寺に奈良交通の観光バスで自動車専用道路(阪神高速 | 3号東大阪線)を移動していたところ、F組の生徒が乗車している6号車のバスと自家用車とが接触するという事故がありました。この事故による衝撃等はありませんでした。しかし、幸い生徒の皆さんには怪我はありませんでした。警察による現場検証が行われたため、予定の時間から35分遅れて法隆寺に到着しております。法隆寺で校長、学級担任、看護師が生徒の健康状態を確認し、生徒からの体調の不調等の訴えは現段階ではありませんでした。そのため、予定どおり今後の奈良公園での活動を行う判断をいたしました。引き続き、生徒の健康状態を注意深く観察し、不調等が確認された場合は医療機関での対応を行います。今後、お子様との直接の連絡を希望される場合は、次の電話番号にお掛けください。

070××または090××

なお、法隆寺からは別のバスを手配して、代替バスで移動しております。保護者の皆様には、ご心配をお掛けし心からお詫び申し上げます。後日、改めまして奈良 交通等旅行会社から説明等がある予定です。

> 府中市立府中第二中学校 校長 高汐 康浩

まとめ





- 『お・か(は)・し・も』
- ・それ大丈夫?
- ・漫然とやっていない
- ・クリティカルシンキング